

2 地域戦略の取組方向

～振興局が中心となり、市町村や地域の関係者と連携・協働のもと地域創生を推進～

地域	2021年度の主な取組	
<p>釧路地域</p>	<p>◆国立公園化を契機とした新たなひとの流れ創出</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚岸道立自然公園の国立公園化を契機として、海岸方面への人の流れの創出や、感染リスクを低減する新しい旅のスタイルを提案することで、地域活性化を目指す <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> アセナの岬 愛冠岬 </p>	<p>◆担い手の確保・人材育成等を通じた地域産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産年齢人口の減少に伴い、基幹産業の農林水産業や関連企業、地域経済を支える中小・小規模企業の担い手不足が懸念されているため、ニーズ調査や管内事業者のPRを実施し、人材の育成・確保に向けた取組を強化する <p>◆くしろ地域と東京特別区による関係醸成プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> SNS等を効果的に利用した首都圏をターゲットとするプロモーション活動など、くしろ地域の知名度を高める事業を実施する
<p>根室地域</p>	<p>◆新型コロナウイルスを克服するための「ねむろの食と観光」競争力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症拡大に伴う人々の意識や行動の変化を捉えた観光客の受入体制の整備やプロモーション及びねむろの食材の高度加工の支援を実施する 	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>◆根室地域産エゾシカ肉「根室ディア」の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> エゾシカの有効活用を進めるため、地域内消費を拡大し、ジビエ等の研究を通じ根室地域産エゾシカ肉の供給を拡大する </div>  </div> <p>◆「根室七星」の消費拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 漁業経営安定化のため、資源量が増加している根室産マイワシ「根室七星」の魅力を道内外に発信し、魚価向上を図る。

3 市町村戦略支援

～ 道と市町村の強固なスクラムのもと効果的な総合戦略の推進 ～

- 第2期北海道創生総合戦略において、新たに「市町村戦略支援」を章立て
- 「財政的支援」・「情報支援」・「人的支援」の3つの支援の方向性により、市町村の創意工夫を活かした取組を支援
- 地域課題の解決に当たり、民間が有するノウハウの活用が求められる場合は、「ほっかいどう応援団会議」などを通じて支援

2021年度の推進方向

各市町村が切れ目なく総合戦略を推進できるよう支援

財政的支援

- **地域づくり総合交付金** <予算額の推移>

R3年度	45.8億円
R2年度	45.8億円
R元年度	45.5億円
H30年度	45.5億円

 地域課題の解決や地域活性化を目的に取り組む市町村等の事業を支援
- **地域政策推進事業**
振興局が地域と連携・協働のもと、政策形成段階から事業展開まで一貫して地域に根ざした政策を推進
- **国の地方創生関係交付金や地方創生応援税制の活用に向けた相談対応**
 - ・ 国の地方創生関係交付金の採択率向上をめざし、交付金申請を支援
 - ・ 好事例の横展開など、交付金の有効活用等に向けた市町村とのコミュニケーション強化
 - ・ 「企業版ふるさと納税推進リーダー」として道職員を登録し、市町村からの相談に個別に対応するとともに、必要に応じ国との調整を実施

情報支援

- **市町村の課題把握と情報共有**
戦略推進上の課題等把握のための調査を実施し、結果を共有
- **先行事例等の普及**
 - ・ 先進的、特徴的な取組を道のホームページに掲載し情報共有
 - ・ 北海道創生ジャーナル「創る」の発行・サイト掲載による先進事例の横展開



道内各地域の先駆的プロジェクト等を紹介。電子書籍化して全国にも発信。

- **市町村の取組に資する情報の提供**
 - ・ 地域創生に資する道の取組に関する情報を積極的に提供
 - ・ 国の新制度等に関する市町村からの相談に対応し、必要に応じ国との調整を実施
 - ・ 「RESAS」を活用した地域分析等の支援

人的支援

- **地域振興派遣などの職員派遣**
 - ・ 広域性やモデル性の高い取組等を推進する市町村に対し、「地域創生枠」として、振興局長の裁量により道職員を派遣

<派遣者数>		<派遣先での主な業務>
R3年度	32人	
R2年度	33人	
R元年度	38人	
H30年度	38人	

 - ・ 関係人口の創出
 - ・ 地域森林資源の循環利用システムの構築
 - ・ コロナ禍における地域創生の推進
 - ・ 周辺エリアからの集客を促す広域観光の推進 など
- ・ 道職員が短期的に地域に出向き地域振興の取組を支援する「地域創生出張サポート制度」の実施
- **市町村プロジェクトの企業等マッチング支援**
「ほっかいどう応援団会議」のスキームを活用しながら、市町村の地域創生プロジェクトと道内外の民間企業とのマッチングを総合的に支援